

令和4年度 課の運営方針書

こども・福祉部 こども局 こども支援課

1 課の運営方針

【課の使命】

「第2期周南市子ども・子育て支援事業計画」の基本理念である「まちぐるみで応援 子どもが笑顔で幸せになるまち」を実現するため、教育・保育の提供体制及び地域子ども・子育て支援事業の充実を図るとともに、子育て世帯の経済的支援や子育てと仕事の両立支援、特別な支援を要する子どもへの対応等、子どもと保護者に寄り添った切れ目のない、きめ細かな支援に取り組みます。

また、「周南市保育所・幼稚園・認定こども園施設分類別計画」に基づき、公立保育所・幼稚園・認定こども園の効果的な活用を進めます。

【課の目標】

①教育・保育の提供体制の充実

ICTや保育支援者等の活用により、保育士等の業務負担の軽減と安定的な確保に努め、教育・保育の提供体制を充実させることで、待機児童の発生抑止と入所待ち児童の解消、多様化する保護者ニーズへのきめ細かな対応を図ります。

②乳幼児教育センターを拠点とした教育・保育の質の向上と幼保小連携の推進体制強化

乳幼児教育センターを拠点とし、乳幼児期の教育・保育の質の向上と幼保小の円滑な接続への取り組みが、市内全域で将来にわたって継続的に展開されるよう、推進体制の強化に取り組みます。

③公立保育所等の再編整備

「第2期周南市子ども・子育て支援事業計画」「周南市保育所・幼稚園・認定こども園施設分類別計画」を踏まえ、公立保育所等の再編整備に取り組み、幼児教育・保育のサービス向上と安心・安全な保育環境を確保します。

【行財政改革への取り組み】

◎「周南市保育所・幼稚園・認定こども園施設分類別計画」に基づき、民間活力も活用しながら、きめ細かなサービスの提供と効果的な施設運営を見据えた再編整備を行います。

◎ICT化の推進により、市民サービスの向上と事務の効率化、幼児教育・保育に従事する職員の労働環境の改善を図ります。

◎オンラインの活用等、より多くの人々が研修に参加できる方法を工夫し、専門職の質の向上に取り組みます。

◎国や県の動きを注視し、効果的でより有利な補助金の活用に進めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(保育幼稚園担当)

・幼児教育・保育の質の向上と量の確保を図り、待機児童の発生抑止・入所待ち児童の解消に取り組みます。

・乳幼児教育センターの体制構築と関係機関と連携した運営に取り組みます。

(再編整備担当)

・事業計画・施設分類別計画を踏まえ、公立保育所・幼稚園・認定こども園の効果的な活用を図ります。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	337 人	うち	正職員	157 人	・	会計年度 任用職員	180 人	人件費	正職員	1,123,335 千円	会計年度 任用職員	387,000 千円
-----	-------	----	-----	-------	---	--------------	-------	-----	-----	--------------	--------------	------------

※R2職員平均給与(7,155 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	2,952,296 千円	歳出予算額	4,260,610 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	27 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	<ul style="list-style-type: none"> 1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 3 保育サービスの充実 	<p>「子ども・子育て関連3法」の趣旨を踏まえ、保護者が必要とする幼児教育・保育、地域の子ども・子育て支援の適切な質と量を確保するとともに、必要な保育が提供できるよう、より積極的な人材確保に努めます。また、延長保育、障害児保育、休日保育、病児保育、一時預かりなど、保護者の様々なニーズに対し、きめ細かな対応を行います。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> 1 教育・子育て 1 教育の充実 5 幼児教育の充実 	<p>乳幼児教育センターを拠点とし、一人ひとりの特性に応じた指導や工夫した保育による乳幼児期の教育・保育の質の向上を図ります。また、幼児期の教育と小学校教育の接続を円滑にし、小学校以降の生活や学習につながる基盤づくりを行います。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> 1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 3 保育サービスの充実 	<p>公立保育所等の再編整備により、適切な集団規模を確保するとともに、民間活力も活用し、多様化する保育ニーズへ柔軟に対応することで、良好な幼児教育・保育環境の確保と保育所待機児童の発生抑制・入所待ち児童の解消に努めます。</p>